

# ときわ通信

文責；いわき市立湯本第二小学校長 小川幸一

## 平成27年度のスタートに当たって

昨日、第1学期始業式と入学式が行われ、いよいよ平成27年度の学校生活がスタートしました。今年度の児童数と担任、職員組織は次のとおりです。

学級名	男子	女子	合計	担任名	役職名	氏名
第1学年1組	11	5	16	M・S	校長	小川 幸一
第1学年2組	11	5	16	K・S	教頭	H・M
第2学年1組	15	9	24	Z・N	教務主任	Y・M
第3学年1組	14	12	26	H・S	養護教諭	T・K
第4学年1組	14	10	24	T・S	主査	R・W
第5学年1組	12	11	23	K・N	支援員	K・F
第6学年1組	10	17	27	R・U	支援員	F・K
アカシヤ1組	4	2	6	A・Y	用務員	H・M
アカシヤ2組	2	0	2	T・M	用務員	M・T
ときわ(通級)				T・S	学校司書	Z・Y
合計	93	71	164		カウンセラー	K・H

福島県では、1・2年生は、30人で1学級として学級を編制しています。今年の1年生は30人を超えたために2学級となりました。1年生担任として、御厩小学校よりK・S先生、ときわ学級担当として平第四小学校よりT・S先生、学校司書としてZ・Yさんをお迎えしました。学級担任は、これまで培ってきた児童と教師の信頼関係をもとにさらに深化・発展する教育活動ができるようにとの考えからそれぞれの学級を受け持ってくださいました。

今年も、湯本第二小学校の子ども達のために、絶大なるご協力をお願いいたします。

今年の本校教育のキーワードは、『鍛える』です。

昨年1年間、本校の子ども達と向き合い、たくさんのよさを感じました。素直さ、元気さ、どのようなことにも対応できる柔軟性、…。子ども達に望むのは、自分の力をもっと伸ばそうとする向上心です。学ぶ力も備わっています。運動する力も備わっています。もっと自分の力を伸ばすべく、しっかり目標を立てて学校生活を送れば、子ども達の可能性はより広がります。

始業式では次の三つの『鍛える』について話をしました。

### 1 頭を鍛える

- ・何でも100点をめざす → 毎時間の授業を真剣に 家庭学習の継続

### 2 心を鍛える

- ・本をたくさん読むこと → たくさんの考えに触れ、自分に生かす
- ・人に優しくすること → あいさつ 仲良くする

### 3 体を鍛える

- ・毎朝校庭を走る(低学年3周、中学年5周、高学年7周) → 脳も活性化
- ・早寝、早起き、朝ごはん → よい生活リズムが心身を健康にする

ご家庭でもぜひ励ましてあげてください。

## ～ 4月の行事予定 ～

6日(月)	入学式、始業式	20日(月)	3・5年生聴力検査
7日(火)	地区なかよし会	21日(火)	<b>6年生全国学力・学習状況調査</b>
8日(水)	5・6年生発育測定		1・2年生聴力検査
9日(木)	3・4年生発育測定	22日(水)	3・4年生内科検診
10日(金)	1・2年生発育測定	25日(土)	<b>運動会 雨天順延</b>
	1年生給食開始	26日(日)	運動会予備日(日曜も中止のときは日曜は授業実施、お弁当持参)
	交通教室のため 14:00 頃一斉下校	27日(月)	<b>運動会のための繰り替え休業日</b>
17日(金)	<b>授業参観日、PTA総会</b>	28日(火)	<b>お弁当の日</b> 日曜中止のときの運動会予備日
18日(土)	PTA奉仕作業	29日(水)	<b>昭和の日</b>

## 教育の充実に向けての4つのお願い

### 家庭学習の励行

これからの社会で生きる子ども達に必要なのは、自ら学ぼうとする態度や学び方を身につけることです。文化も経済も科学も日々変化していきます。変化に対応するための力が必要です。

昨年配布しました「みんなで育てるゆもとっ子」をお家の見えるところに貼って、親子で意識して家庭学習に取り組ませてください。

### みんなで育てるゆもとっ子

～9年間の学びのプラン～

常磐の家庭も地域も学校も、みんなで子どもを育てます。

**《めざす子ども像》**  
 夢に向かってがんばる子  
 心を開きあえる子  
 心も力を大切にできる子

常磐方面小中学校  
 校長 金  
 PTA連絡協議会

基本的な生活習慣を身につけよう	学習習慣を身につけよう	豊かな心を育てよう
<p>① 早寝・早起き・朝ご飯を習慣づけよう。  <small>学校で遅いしつけを身につけるためには、十分な睡眠と朝食をとることが大切です。早寝・早起き・朝ご飯をしっかり習慣づけましょう。</small></p> <p>② テレビやゲームの時間を決めよう。  <small>テレビやゲームをあわせて1日2時間以内にとりましょう。親子で話し合って、子どもが自分から進んでできるようにしましょう。</small></p> <p>③ あいさつの習慣を身につけさせよう。  <small>挨拶は「こころの通い言葉」です。ごんごんあいさすようなら「おやみんあいさす」がよいです。言葉の大切さを伝えましょう。家族の人も、地域の人も声かけをしましょう。</small></p>	<p>④ 学校に学習意欲を持ちましょう。  <small>学校では、自ら学ぶ習慣を身につけるための基礎を築きます。家庭では時間を決めて、計画的に学習しましょう。</small></p> <p>⑤ 学年・区分以上          学年・区分以上          中学校 学年・1学期</p> <p>⑥ やり直しの機会をつくりましょう。  <small>テストやリポートなどは、点数ばかりでなく、やり直せるのがよいです。子どもたちが間違えた問題が解けるようになるよう、繰り返しややり直せる機会をつくりましょう。</small></p>	<p>⑦ 人の気持ちや自分や他人に寄り添おう。  <small>子どもたちは、いろいろな人とおかあさんや、おじいちゃんやおばあちゃん、先生や友達と、大団円しようとする心が大切です。友だちが泣かなく、笑顔の人たちと仲良く活動しましょう。</small></p> <p>⑧ 読書の習慣をつけさせ、よりよく生きる力を育みましょう。  <small>行っていることと楽しいことを理解させることは、豊かな心の基となります。まず、大人が率先して読みましょう。</small></p> <p>⑨ 読書を通して豊かな心を育てよう。  <small>読書は、知識を豊かにするだけでなく、感動や想像力を豊かにすることにもつながります。</small></p> <p>⑩ 小中学校生活に満足し、中学校生活に4年以上、夢を語らせます。</p>

### 朝の登校時の安全指導と声かけ

本校では、他校と同じように、子ども達が安全に登校できるようにとかなり昔から集団登校をしています。

集団登校のよさは、子どもが自分たちで注意しあって登校することで自立心が高まることと、みんなで安全に登校できること、どんな天候の時も歩くということを通しての忍耐力や体力が高まることにあると思います。しかし、現代は、車社会となり、交通量も激しくなりました。運転マナーの悪い運転手もいて、道路を横断する時などは十分な注意を払わなければなりません。

そこで必要なのが大人の力です。これもどの地域でもPTAや交通安全母の会、地区の子供会等が主体となっていていわゆる「旗当番」なる活動をしています。お忙しいこととは思いますが、お互いにお互いのお子さんを守るため朝の安全指導と「おはよう」の声かけをお願いいたします。

### お子さんとの会話の時間を

お子さんときちんと対面して話をする時間は1日にどのくらいでしょうか。「家ではよく子どもと話をします。」というご家庭でも、テレビを見ながらだったりします。

1日のうち、5分でも10分でも余計な雑音を入れずにお話をする時間をつくっていただきたいと思えます。子ども達は話したいことがたくさんあります。高学年になるほど自分から話することは少なくなりますが、きっかけを作ればどんどん話します。家族で話すことが家族愛を深める基盤です。話すことで子どもはまた新たな挑戦に踏み出せます。親子読書もいいですね。

### 善悪の判断力を高める

#### ～人とのかわりから～

これは、会津若松市で全児童生徒へ指導されているものです。会津ならではの思想ではありますが、人として生きていくうえで最も大切な

精神だと思っています。一人の社会人として育てる義務があることを根底にすえた接し方をお考えください。

